

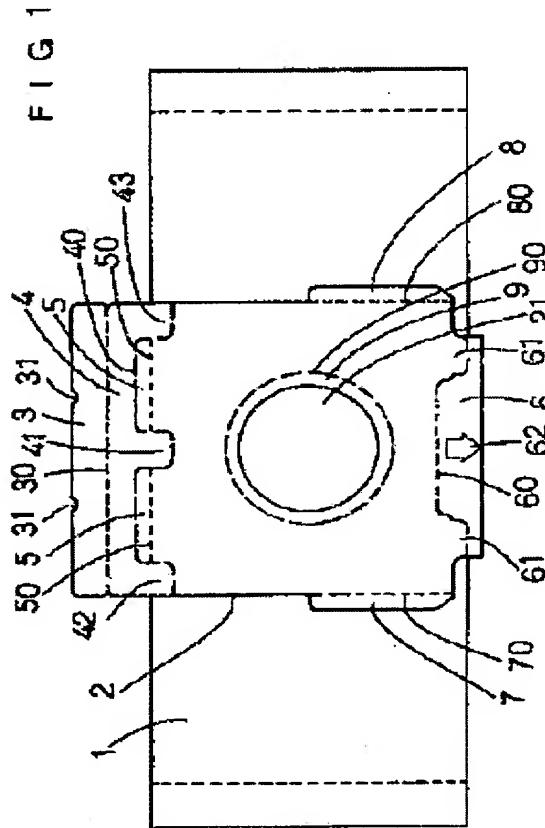
## **MANY-MODEL COMMON-USE TYPE DUST COLLECTING BAG FOR VACUUM CLEANER**

**Publication number:** JP2003299600  
**Publication date:** 2003-10-21  
**Inventor:** YOSHIKAWA JUN; OCHI MASAAKI  
**Applicant:** AIMU KK  
**Classification:**  
- **international:** A47L9/14; A47L9/14; (IPC1-7): A47L9/14  
- **European:**  
**Application number:** JP20020105076 20020408  
**Priority number(s):** JP20020105076 20020408

### **Report a data error here**

## Abstract of JP2003299600

**PROBLEM TO BE SOLVED:** To provide a many-model common-use type dust collecting bag for a vacuum cleaner, which can be attached even to more models only from one direction, eliminates an inconvenience from a user, and prevents a failure in attachment and the occurrence of an accident.



Data supplied from the **esp@cenet** database - Worldwide

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開2003-299600

(P2003-299600A)

(43)公開日 平成15年10月21日 (2003. 10. 21)

(51)Int.Cl.  
A 47 L 9/14

識別記号

F I  
A 47 L 9/14

テーマコード(参考)  
Z 3 B 0 6 2

審査請求 未請求 請求項の数 3 O L (全 9 頁)

(21)出願番号 特願2002-105076(P2002-105076)

(22)出願日 平成14年4月8日 (2002. 4. 8)

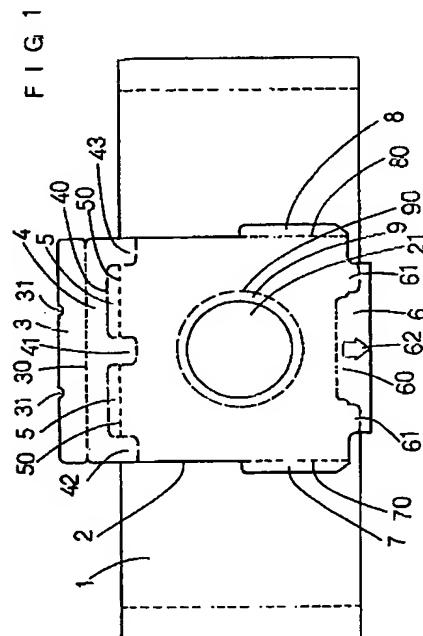
(71)出願人 592070580  
アイム株式会社  
愛媛県宇摩郡土居町大字津根2304番地  
(72)発明者 吉川 潤  
愛媛県宇摩郡土居町大字津根2304番地 ア  
イム株式会社内  
(72)発明者 越智 正明  
愛媛県宇摩郡土居町大字津根2304番地 ア  
イム株式会社内  
(74)代理人 100086346  
弁理士 鮫島 武信  
F ターム(参考) 3B062 AB32

(54)【発明の名称】 電気掃除機用の多機種共用型集塵袋

(57)【要約】

【課題】 電気掃除機用の多機種共用型集塵袋にあって、より多くの機種に対しても、1つの方向のみから装着できるようにし、使用者の不便を解消し、装着に際する間違いや事故の発生を防止する。

【解決手段】 袋本体1と台紙2とからなり、台紙2を略4角形をなすと共に、その周囲に、上下方向と左右方向との2方向の長さを調整することができる複数の切り取り片3、4、5、5、5、6、7、8、を設ける。台紙2の上辺に第1、第2、第3の上切り取り片3、4、5、5を設け、台紙2の下辺に下切り取り片6を設け、台紙2の左辺に左切り取り片7を設け、台紙の右辺に右切り取り片8を設け、集塵口21の周囲に集塵口切り取り片9を設け、切り取り片を選択的に切れ取って電機掃除機に装着する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 前面側に開口部を有する袋本体(1)と、集塵口(21)を有する台紙(2)とを備え、袋本体(1)と台紙(2)とが、両者の開口部と集塵口(21)とを位置合わせて、取付けられ、台紙(2)を複数メーカーの複数機種の電気掃除機に設けられた集塵室の取り付け箇所に着脱自在に装着して使用できるようにした電気掃除機用の多機種共用型集塵袋において、台紙2の上下左右の相対する4箇所の各々に、上下左右の長さを調整する調整手段(3、4、5、5、6、7、8、)を備え、複数メーカーの複数機種の電気掃除機に設けられた集塵室の取り付け箇所に対して台紙(2)の1方向から装着できるようにしたことを特徴とする電気掃除機用の多機種共用型集塵袋。

【請求項2】 前面側に開口部を有する袋本体(1)と、集塵口(21)を有する台紙(2)とを備え、袋本体(1)と台紙(2)とが、両者の開口部と集塵口(21)とを位置合わせて、取付けられ、台紙(2)を複数メーカーの複数機種の電気掃除機に設けられた集塵室の取り付け箇所に着脱自在に装着して使用できるようにした電気掃除機用の多機種共用型集塵袋において、台紙(2)の周囲に、少なくとも上下方向の長さを調整することができる調整手段(3、4、5、5、6)を備え、上下方向の長さを調整する調整手段は、台紙(2)の上辺に設けられた少なくとも4段階に長さを調整する調整手段(3、4、5、5)と、台紙(2)の下辺に設けられた少なくとも2段階に長さを調整する調整手段(6)であることを特徴とする電気掃除機用の多機種共用型集塵袋。

【請求項3】 左右方向の長さを調整する調整手段(7、8)が台紙の左辺と右辺にそれぞれ設けられ、この左右の調整手段(7、8)の調整幅が左右等しくし設定されることにより、調整の前後において、集塵口(21)が台紙の左右方向の中央に位置することを特徴とする請求項1又は2記載の電気掃除機用の多機種共用型集塵袋。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本願発明は、電気掃除機用の多機種共用型集塵袋に関するものである。

【0002】

【従来の技術】従来から、使い捨て用の電気掃除機用集塵袋が知られている。この従来の電気掃除機用集塵袋は、一般に、前面に開口部を有する袋本体と、電気掃除機に着脱自在に取り付ける厚紙からなる板状の台紙とを備え、袋本体の開口部と台紙の集塵口とを合致させて、両者を接着したものである。袋本体は、偏平に折り畳まれて台紙の裏面に配位された状態で電気掃除機に装着され、電気掃除機の作動時に、台紙から広がるようにされる。この種の従来の集塵袋は、台紙より上下左右が大き

な袋本体を、上下に檔を付ける等して見かけ上の上下の長さを小さくし、さらに、左右の折り込み部を台紙裏面側に折り畳んだものである。そして、使用に際しては、電気掃除機に設けた集塵室の取付部に、台紙を取り付けることにより、電気掃除機用集塵袋を集塵室に装着できるとともに、電気掃除機の吸引作用に伴って袋本体が集塵室の内壁まで膨らむ。

【0003】そして、各社共用タイプの集塵袋にあっては、掃除機の機種によって、集塵室の取付部の形状、位置、大きさ等は様々であるため、図9に示すように、台紙101に切り取り片102、103、104や切り込み105、106、107や貫通穴等々を複数箇所に設け、使用者が台紙に設けられた切り取り線から切り取り片を折り取って、集塵室の取付部に装着している。ところが、従来の切り取り片は、上下方向の長さを変更することを主目的としており、上下方向と左右方向の双方の長さを変更することができなかつた。また、上下方向に限っても、2又は3種類程度に長さを変更することができるに止まっていた。そのため、図9(A)(B)(C)の場合には、上記の切り取り片等を切り取り、台紙101の下方を装着方向にして、下辺側から集塵室に装着するが、図9(D)の場合には、装着方向へ右方向にして、右辺側から装着する必要が生ずる。このように機種によって、装着方向が異なる結果、使用者が間違って装着してしまう場合が発生しやすく、無用な消費者からのクレームに対応する必要が生じてしまう。また、台紙の装着方向を90度回転させるため、装着された袋本体と集塵室との関係も90度回転することになる。特に、台紙の右辺側から取り付ける場合には、台紙の右辺から突出した袋本体120の折り返し部が邪魔になり、その折り返し部を後方側に折り曲げるようにして行わなければならず、取り付けが面倒で時間を要してしまう。又、使用者が、その取り付けに際し、誤って折り返し部を台紙と共に掃除機の取付部に挟みこんでしまい、袋本体を集塵室内で膨らませることができなくなってしまう。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】本願発明は、電気掃除機用の多機種共用型集塵袋にあって、より多くの機種に対しても、1つの方向のみから装着できるようにし、使用者の不便を解消し、装着に際する間違いや事故の発生を防止せんとするものである。

【0005】

【課題を解決するための手段】そこで本願の請求項1の発明は、前面側に開口部を有する袋本体1と、集塵口21を有する台紙2とを備え、袋本体1と台紙2とが、両者の開口部と集塵口21とを位置合わせて、取付けられ、台紙2を複数メーカーの複数機種の電気掃除機に設けられた集塵室の取り付け箇所に着脱自在に装着して使用できるようにした電気掃除機用の多機種共用型集塵袋

において、台紙2の上下左右の相対する4箇所の各々に、上下左右の長さを調整する調整手段3、4、5、5、6、7、8、を備え、複数メーカーの複数機種の電気掃除機に設けられた集塵室の取り付け箇所に対して台紙2の1方向から装着できるようにしたことを特徴とする電気掃除機用の多機種共用型集塵袋を提供する。この電気掃除機用の多機種共用型集塵袋にあっても、上下方向のみならず、左右方向にあっても、長さを調整することができるため、台紙の大きさの調整を多様なものとでき、多くの機種に対して、台紙2の1方向から装着できる。本願の請求項2の発明は、前面側に開口部を有する袋本体1と、集塵口21を有する台紙2とを備え、袋本体1と台紙2とが、両者の開口部と集塵口21とを位置合わせして、取付けられ、台紙2を複数メーカーの複数機種の電気掃除機に設けられた集塵室の取り付け箇所に着脱自在に装着して使用できるようにした電気掃除機用の多機種共用型集塵袋において、台紙(2)の周囲に、少なくとも上下方向の長さを調整することができる調整手段(3、4、5、5、6)を備え、上下方向の長さを調整する調整手段は、台紙2の上辺に設けられた少なくとも4段階に長さを調整する調整手段3、4、5、5と、台紙2の下辺に設けられた少なくとも2段階に長さを調整する調整手段6であることを特徴とする電気掃除機用の多機種共用型集塵袋を提供する。この電気掃除機用の多機種共用型集塵袋にあっては、上下方向において、上辺側の4段階に下辺側の2段階を乗じた8段階の調整が可能であり、少ない調整手段の数によって、多段階の調整が可能となり、多くの機種に対して、台紙2の1方向から装着できる。さらに、本願の請求項3の発明は左右方向の長さを調整する調整手段7、8が台紙の左辺と右辺にそれぞれ設けられ、この左右の調整手段7、8の調整幅が左右等しくし設定されることにより、調整の前後において、集塵口21が台紙の左右方向の中央に位置することを特徴とする請求項1又は2記載の電気掃除機用の多機種共用型集塵袋を提供するものである。これにより、左右方向にあっては、台紙大きさの調整の前後にかかわらず、集塵口21が、台紙の左右方向の中央に位置させることができ、掃除機に設けられた集塵口と台紙の集塵口との位置合わせが確実となる。

#### 【0006】

【発明の実施の形態】以下、図面に基づき本願発明の実施の形態を説明する。

【0007】この実施の形態に係る多機種共用型集塵袋は、図1に示すように、前面側に開口部(図示せず)を有する袋本体1と、中央に集塵口21を有する台紙2とを備える。この袋本体1と台紙2とは、両者の開口部と集塵口21とを位置合わせして、接着されている。袋本体1の材質は、特に限定されず、柔軟性、通気性を有する弾性材を使用でき、例えば合成繊維、パルプ、合成樹脂、合成ゴム、或いは金属等を素材とし、紙、不織布、

織布、フィルムやシート等にしたものを単独又は積層して形成できる、また、必要に応じて、抗菌剤や芳香剤を含浸させておいてもよい。袋本体1は、上下に複数の褶を形成して、左右に長く折り畳まれた状態で台紙2の後面側に取り付けられており、さらに、袋本体1の左右両側を台紙2の後面側に折り返して、コンパクトな状態にして出荷され、電気掃除機に装着される。台紙2は、電気掃除機の取付部に取り付けて全体を支持できる強度があればよく、厚紙が一般的ではあるが、合成樹脂シート等の他の材質に変更したり、複数種類の材質のものを積層して使用することも可能である。

【0008】この台紙2は、全体が略4角形(幾何学的に4角形でなくとも、上下左右の4方向の区別が付ければよい)をなすと共に、その周囲の4方向に切り取り片が設けられている。より詳しくは、台紙2の上辺に第1、第2、第3の上切り取り片3、4、5、5が、台紙2の下辺に下切り取り片6が、台紙2の左辺に左切り取り片7が、台紙の右辺に右切り取り片8が設けられている。そして、さらに集塵口21の周囲には、集塵口切り取り片9が設けられている。各切り取り辺は、切り取り線によって規定され、使用者が手で引っ張ることにより、折り取ることができるようになっている。

【0009】第1上切り取り片3は、台紙2の左右辺間の長さに等しい長さを持つ帯状部分であり、2つの切り込み31、31が形成されている。第2上切り取り片4は、台紙2の左右辺間の長さに等しい長さを持つ帯状部分であり、上辺が第1上切り取り片3と切り取り線30を介してつながっている。この切り取り線30は直線状をなし、この切り取り線30から第1上切り取り片3を折り取ることによって、第2上切り取り片4の直線状の上辺が現れる。この第2上切り取り片4の下辺側にも切り取り線40が形成され、この下辺側には、中央と左右両端に、下方に張り出した突出部41、42、43が形成されている。従って、第2上切り取り片4を切り取り線40から折り取ることによって、台紙には、中央と左右両端に凹部が形成され、これらの凹部間に2つの凸部が形成されることとなる。第3上切り取り片5、5は、上記の2カ所の凸部に形成されたもので、凸部の上下方向の中程に形成された、切り取り線50によって、区画形成される。この切り取り線を折り取ることによって、凸部の上下長さが短くなることとなる。

【0010】下切り取り片6は、台紙2の左右両側を残して、下方に突出された突出片6である。そして、下切り取り片6と台紙2本体との間に折り取り用の切り取り線60が形成されている。この切り取り線60は、左右方向の中央が上方に膨出して形成されており、この切り取り線60をから折り取ることによって、両端に下方に突出した凸部61、61が形成され、凸部61、61間に凹部となる。なお、この下切り取り片6には、装着方向を示すために矢印62が切り抜きによって形成されて

いる。

【0011】左切り取り片7と右切り取り片8とは左右対称に形成されたもので、台紙2の左右両片の下半分に設けられ、台紙2本体とは直線状の切り取り線70、80によって区画されている。この左右の切り取り辺7、8は、切り取り前後の調整幅が左右等しくし設定すればよく、必ずしも対称に設ける必要はない。例えば、左切り取り片7を左上に設け、右切り取り片8を右下や中央に設けると言ったことも可能である。また、上下方向の長さを、左右で異なるようにしてもよい。また、さらに請求項2の発明にあっては、左右の切り取り辺7、8を設けることは必須ではなく、全く設けずに実施することもでき、また左右何れか一ヵ所に設けるようにしてもよい。

【0012】集塵口切り取り片9は、集塵口21の全周に渡って設けられたもので、円形の切り取り線90によって、区画形成されている。但し、この集塵口切り取り片9は、省略して実施することも可能である。

【0013】以下、上記の台紙2を各社の掃除機に適合するように切り取り片を折り取る例を示す。

【0014】図2

除去する切り取り片…下切り取り辺6、集塵口切り取り片9。

【0015】図3

除去する切り取り片…第1上切り取り辺3、下切り取り辺6、集塵口切り取り片9。

【0016】図4

除去する切り取り片…第1上切り取り辺3、第2上切り取り片4、第3上切り取り片5、下切り取り辺6。

【0017】図5

除去する切り取り片…第1上切り取り辺3、第2上切り取り片4、第3上切り取り片5、下切り取り辺6、集塵口切り取り片9。

【0018】図6

除去する切り取り片…第1上切り取り辺3、第2上切り取り片4、左切り取り片7、右切り取り片8。

【0019】図7

除去する切り取り片…第1上切り取り辺3、第2上切り取り片4、左切り取り片7、右切り取り片8、集塵口切り取り片9。

【0020】上記のように、この実施の形態に係る集塵袋は、上下方向のみならず、左右方向においても、切り取り片を設け、これを選択的に折り取ることによって、上下左右の長さを調整できる台紙を備えたものであるため、台紙を回転させなくても、装着方向を1方向（図の場合は、いずれも下方向）のみとすることが出来るものである。しかも、上下方向には4つの切り取り片を設け、台紙の上辺と下辺とのそれぞれに切り取り片を設けているため、調整できる上下長さの種類は、上辺側の切り取り片の除去により変更される上下長さの種類と、下

辺側の切り取り片の除去により変更される上下長さの種類との乗数となる。そして、これに左右の切り取り片の除去により変更される長さの種類を乗することにより、台紙の大きさ、すなわち、上下左右の長さが、変更されることとなる。具体的には、上記の実施の形態の場合、上切り取り片3、4、5の除去により変更される上下長さの種類は「4」、下切り取り片6の除去により変更される上下長さの種類は「2」となり、 $4 \times 2 = 8$ の8段階の調整が可能となる。さらに、左右の切り取り片7、8の除去により変更される長さの種類は「2」であるため、 $4 \times 2 \times 2 = 16$ 通りとなり、多数の台紙の大きさに変更することができる。なお、上下の切り取り片の数を2つずつとすると、上辺側で3段階、下辺側で3段階となり、上下方向は9段階の変更が可能である等、上下左右に設ける切り取り片の数は、適宜変更して実施し得るものである。

【0021】なお、切り取り線30、40、50、60、70、80、90は、通常の切り取り線とすることもできるが、図8（A）に示すように、2種の線を組み合わせて形成することが望ましい。すなわち、切り取り線30を例に取ると、第1上切り取り片3が切り取られて除去される除去部となり、第2上切り取り片4が台紙側に残る残留部となる。そして、切り取り線30を、除去部3側に近い位置に設けた除去側線11と、残留部4に近い側に設けた残留側線12との組み合わせにより構成し、除去側線11を台紙表裏を関する貫通した線とする一方、残留側線12は、台紙の表裏を貫通した貫通部13と、表裏を貫通していない非貫通部14との組み合わせにより構成する。これにより、除去部（第1上切り取り片3）を切り取り線30から折り取る際、除去側線11には折り取りによってもヒゲが発生せず、残留側線12の非貫通部14にのみヒゲhが発生する。このヒゲhは、電機掃除機の取付部に装着する際、上下左右の長さを不均一にしたり、装着性を悪くする原因となるが、この場合、除去側線11は予め貫通しているため、ヒゲが発生しない。その結果、掃除機の取付部には、主としきれいな切断面となっている除去側線11のみが接するため、上下左右の長さは実質的に均一に保たれ、装着性が悪くなることも防止される。

【0022】さらに、上記の実施の形態にあっては、調整手段を、台紙に切り取り線を形成した切り取り片として実施したが、長さを調整できるものであればよく、例えば、台紙に折り目線を設け、この折り目線によって区画された折り曲げ片として実施することもできる。また、調整手段と、各電器メーカーの掃除機との対応関係を示すために、調整手段（切り取り片、切り取り線、折り曲げ片、折り目線等）に、符号を付したり、異なる色で着色をしたりする等、機種別の表示を付しておくことも望ましい。

【0023】

【発明の効果】以上、本願発明は、電気掃除機用の多機種共用型集塵袋にあって、より多くの機種に対しても、1つの方向のみから装着できるようにし、使用者の不便を解消し、装着に際する間違いや事故の発生を防止することができたものである。さらに、請求項3の発明にあっては、左右方向における台紙大きさの調整の前後にかかわらず、集塵口21を、台紙の左右方向の中央に位置させることができ、掃除機に設けられた集塵口と台紙の集塵口との位置合わせが確実となり、集塵中の塵の漏れを防止できる。

## 【図面の簡単な説明】

【図1】本願発明の実施形態に係る電気掃除機用の多機種共用型集塵袋の斜視図である。

【図2】同電気掃除機用の多機種共用型集塵袋における台紙の使用状態の説明図である。

【図3】同電気掃除機用の多機種共用型集塵袋における台紙の他の使用状態の説明図である。

【図4】同電気掃除機用の多機種共用型集塵袋における台紙の他の使用状態の説明図である。

【図5】同電気掃除機用の多機種共用型集塵袋における台紙の他の使用状態の説明図である。

【図6】同電気掃除機用の多機種共用型集塵袋における台紙の他の使用状態の説明図である。

【図7】同電気掃除機用の多機種共用型集塵袋における台紙の他の使用状態の説明図である。

【図8】(A)は同台紙の切り取り線の平面図であり、

(B)は切断後の切り取り線の平面図である。

【図9】従来の台紙の使用状態の説明図である。

【図10】従来の台紙の他の使用状態の説明図である。

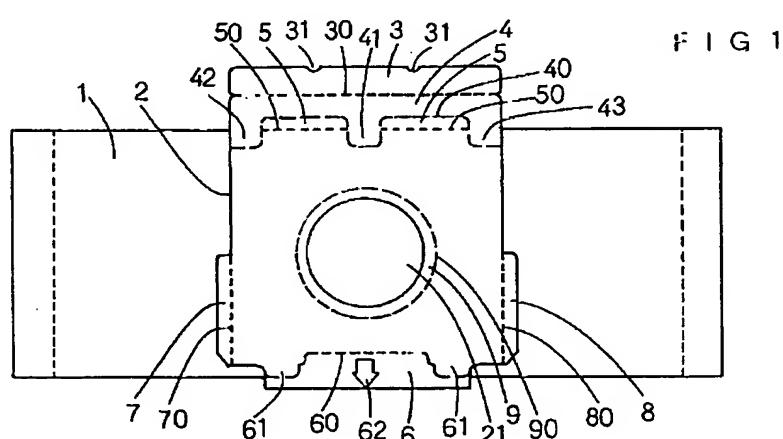
【図11】従来の台紙のさらに他の使用状態の説明図である。

【図12】従来の台紙のさらに他の使用状態の説明図である。

## 【符号の説明】

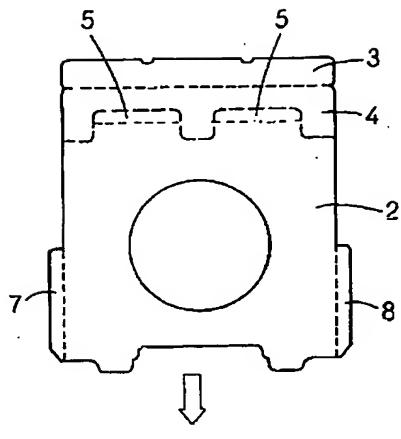
1	袋本体
21	集塵口
2	台紙
3	第1上切り取り片
30	切り取り線
4	第2上切り取り片
40	切り取り線
5	第3上切り取り片
50	切り取り線
6	下切り取り片
60	切り取り線
7	左切り取り片
70	切り取り線
8	右切り取り片
80	切り取り線
9	集塵口切り取り片
90	切り取り線

【図1】



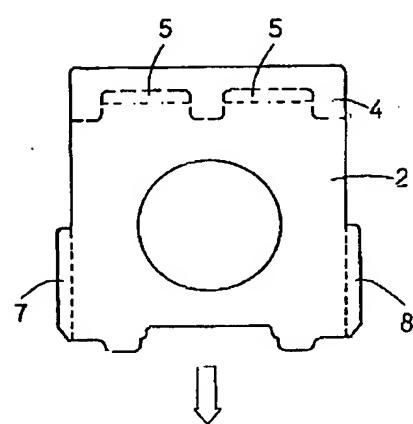
【図2】

FIG 2



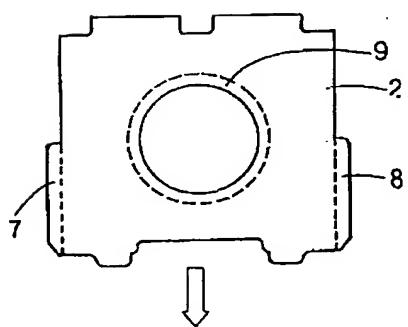
【図3】

FIG 3



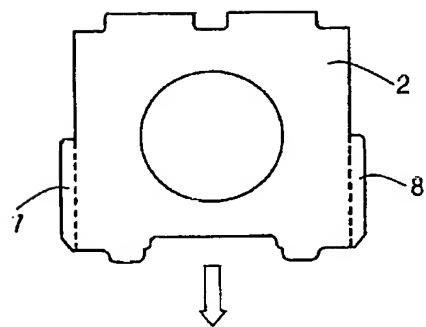
【図4】

FIG 4



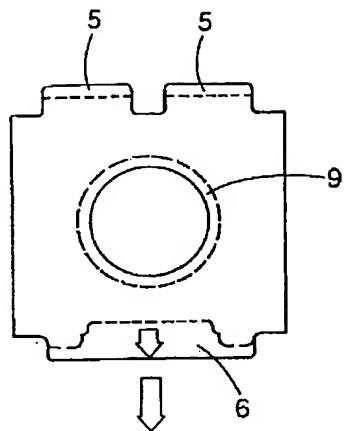
【図5】

FIG 5



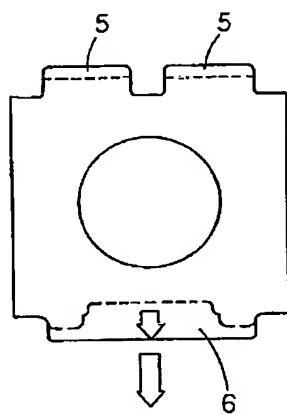
【図6】

F I G . 6



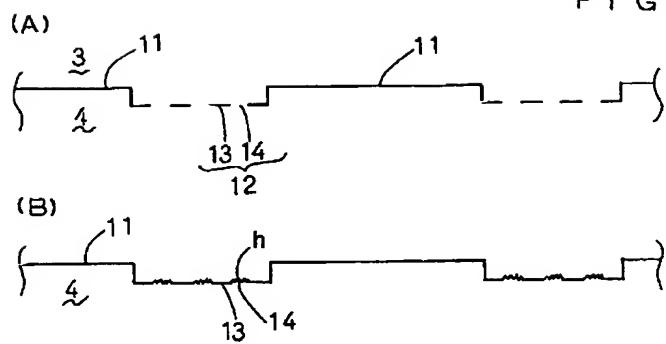
【図7】

F I G 7

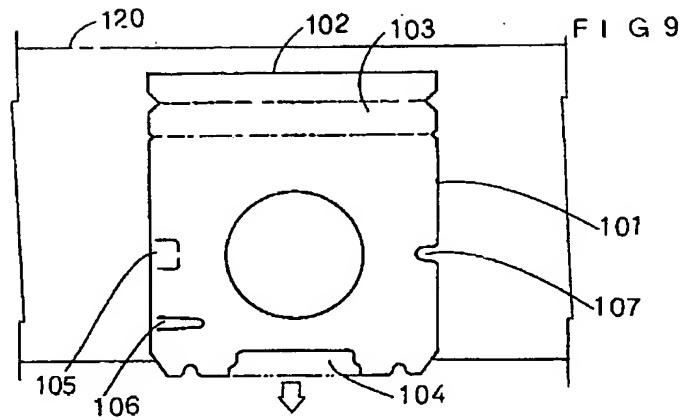


【図8】

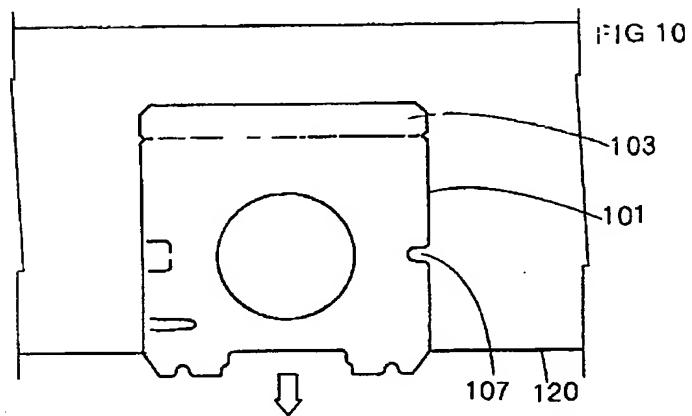
F I G 8



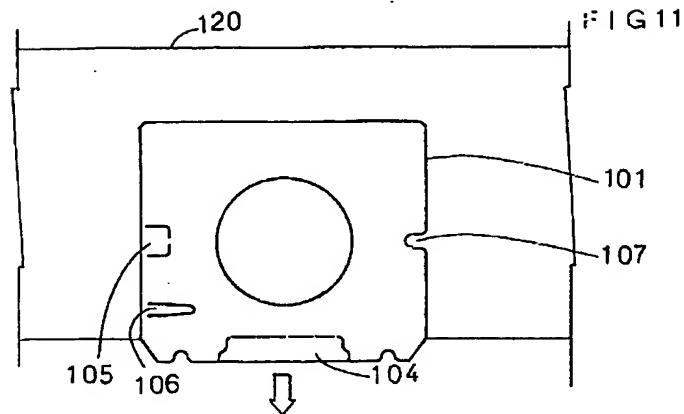
【図9】



【図10】



【図11】



【図12】

